



すべてを 超える。

MASKED RIDER
仮面ライダー
THE NEXT

黄川田将也 高野八誠 加藤和樹
石田未来 森絵梨佳
益子梨恵 六角慎司 未来貴子 納谷信朗 (原の出演)
嶋田久作 斎藤洋介 田口トモロヲ

アクションに酔え。怪奇に震えろ。これがNEXTエンタテインメントだ。

原作 / 石森章太郎 監督 / 田崎竜太
脚本 / 井上敏樹 主監修 / (Chosen Soldier) ISSA 音楽 / 石川升
企画 / 日辻辰夫 エグゼクティブプロデューサー / 鈴木武志 監修 / 加藤和夫 演出 / 斎藤和夫 演出 / 斎藤和夫
制作 / 三重野第一 美術 / 和田洋 録音 / 室岡 編集 / 大畑英尚 助監督 / 高橋浩 演出 / 斎藤和夫
VFXスーパーバイザー / 小林真吾 (VFXWORKS) アクション監修 / 横山猛 (J.C.エンターテインメント)
制作 / (仮面ライダー THE NEXT) 制作委員会 (東映ビデオ・東映・東映チャンネル・東映エージェンシー) 配給 / 東映ビデオ株式会社
©2007 仮面ライダー THE NEXT 制作委員会 ©2007 石森プロ・東映
PG-12
15歳未満は保護者の同意が必要
東映ビデオ株式会社

本郷猛の未来は、歪められてしまった。

世界支配を画策する秘密結社ショッカーによって人体改造されたのだ。超人的能力でショッカーの任務を遂行する猛だったが、自我に目覚め、ショッカーの陰謀を阻止する戦いを始める。改造人間・仮面ライダーとして。

あれから、2年が経った。

奇怪な事件が世間を騒がせている。惨殺死体が連続的に発見され、そのいずれも顔が切り取られていたのだ。やがて、都市伝説のような噂が流れ始める。惨殺死体の現場には、いつも超人気アイドル・Chiharuの曲が流れているのだ、と。

その頃、本郷猛の姿は高校の教壇にあった。猛が受け持ったクラスに菊間琴美という生徒がいた。彼女は、怪事件と共に噂される人気アイドル・Chiharuの親友だった。ある時からまったく連絡の取れなくなった親友の身を案じて行動を開始する琴美。その前に、異形の怪人・チェンソーリザードと6人の仮面ライダー・ショッカーライダーが現れる。危機に直面した琴美を救ったのは

猛だった。そして琴美は目撃する。本郷猛のもう一つの姿を――。

Chiharuには兄がいた。新進 IT 企業の若き社長・風見志郎だ。猛と琴美は志郎のもとを訪ねる。しかしその志郎もまた、別の姿を現す。ナノロボットにより体内改造され、圧倒的に高い能力を有するショッカーの改造人間。仮面ライダー V3。

V3 は、ショッカーライダーたちと共に本郷猛に襲い掛かる。サイクロンを駆り奮戦する猛だったが、多勢の強敵の前に窮地に追い込まれてしまう。

そこにもう一人の仮面ライダーが現れる。かつては本郷猛抹殺の命を担いながらも、猛と共にショッカーに反旗を翻した男、一文字隼人であった。

「ショッカー」のシザーズジャガーは日本すべてを標的とした改造計画を実行に移すため、大量のナノロボットを日本に上陸させた。猛は、隼人は、この陰謀を叩き潰すことができるのか。志郎は妹・Chiharuの真実にたどり着けるのか。

すべてを決する戦いは、もう目の前に迫っていた。

仮面ライダー THE NEXT

INTRODUCTION

**原点にして頂点。
現代視点で描く真の「仮面ライダー」
すべてを超えた本格映画化！**

1971年にTV放映が開始され、大反響を呼び社会現象化した「仮面ライダー」。この作品の持つ強烈なパワーは、35年以上経つ現在に至るもその名を冠したシリーズが放映されていることから明らかなだろう。2005年、大胆な企画で実行された。原点となった最初の仮面ライダー、1号・本郷猛と2号・一文字隼人の物語を、石ノ森章太郎の原作漫画をベースに現代視点でまったく新たに映画化するというものだ。公開された「仮面ライダー THE FIRST」は喝采を持って迎えられ、当初の予想を遥かに超える反響を呼んだ。続編を望む声が続かず、ついに更なる展開が構想された。あらゆる意味で、《伝説の原点》を《話題の前作》を遥かに超えた「NEXTステージ」の「仮面ライダー」映画を創る。こうして始動したのが本作「仮面ライダー THE NEXT」なのである。

第3の男、V3登場！

本作は前作に引き続き仮面ライダー1号・本郷猛と2号・一文字隼人の物語だが、もう一人、第3の男が登場する。仮面ライダーV3・風見志郎である。「仮面ライダーV3」(1973年放映開始)は、仮面ライダー史上最高視聴率(36.0%)をたたき出し、シリーズを決定付けた圧倒的人気作品。その主人公こそが風見志郎＝仮面ライダーV3であった。V3の登場は、本作のボルテージを一気に高めることになる。

キャラクターデザインも 現代的にリファイン

前作でも高く評価されたキャラクターデザイン。オリジナルを尊重しながら現代的解釈を加え、よりシャープに、よりハードにリファインされた。本作では新登場のV3のデザインはもちろん、

1号2号のデザインにも注目したい。猛と隼人の、映画では描かれない2年間に起こった壮絶な流転を反映したブラッシュアップが行われているのだ。デザイン的にも洗練され、ドラマをも感じさせるスタイルに、誰もが納得することだろう。

日本のアクションを超える。 映画のジャンルを超える。

本作は単なる人気TVシリーズの映画化作品、ではない。これまでの日本映画の常識を破る圧倒的劇場映画なのである。

まず何よりそのアクション描写である。目を見張るバイクアクションをはじめ、数々の技を駆使したスピーディなインパクトあるアクションシーンが次々と繰り出され、観客は息を飲むことになるだろう。なかでも、実際に営業していたレストランを使って撮影されたクライマックスのバトルシーンは圧巻だ。もはや日本映画のレベルを超えた圧倒的アクション映画が誕生したと言えるだろう。

さらに本作では、ホラー映画のテイストもふんだんに盛り込まれ、観る者を恐怖させる。この点も原点を強く意識した作品に仕上がっている。仮面ライダーの誕生当初は、「怪奇性」も重要なエレメントだったからだ。

いまや世界レベルとなった日本のホラー映画のエッセンスが、ハイテンションのアクションと融合し、日本映画の新たなステージを切り拓いた。

最高のスタッフ・キャスト！ この映画はホンモノだ！

仮面ライダー1号・本郷猛は、前作に引き続き黄川田将也(「風のハルカ」「マイ☆ボス マイ☆ヒーロー」)。仮面ライダー2号・一文字隼人も前作から出演の高野八誠(「ウルトラマンガイア」「柳生十兵衛七番勝負」)。本作に新登場の仮面ライダーV3・風見志郎には加藤和樹(「仮面ライダーカブト」「ホテル・ヒカリ」)。

本作のヒロイン、猛の生徒であり、連絡のつかない親友 Chiharuを追う菊間琴美に石田未来(「おいしいプロポーズ」「猫目小僧」)。もう一人のヒロイン、事件の中心にいる超人気アイドルChiharuを演じるのは森絵梨佳(「SEVENTEEN」専属モデル、「仮面ライダー響鬼」)。また、ショッカー首領の声は納谷悟朗。初期TVシリーズでも首領の声を担当していた。ファンにはたまらない起用だ。

すべてを超えることを定められたこの映画を、見事に繼ぎ上げたのは監督の田崎竜太。平成仮面ライダーシリーズのメイン監督の一人であり、『劇場版 仮面ライダーアギト PROJECT G4』など劇場版も3本監督している。また「小さき勇者たち～GAMERA～」も監督。少年を主人公にした傑作ジュブナイルに仕上げるなど、一本芯の通った揺ぎ無い映画を作り続けている。脚本は前作に引き続き井上敏樹。平成仮面ライダーを数多く手がけ、数々のエンタテインメント作品を執筆してきた名手が、怪奇とアクション満載のストーリーをテンポよく描きあげた。目を見張るアクションを担当したのは前作から続投のアクション監督・横山誠。深夜TV「Sh15uya(シブヤフィフティーン)」「牙狼～GARO～」米国のアクションで非常に高い評価を得た横山だが、それ以前に米国版「POWER RANGERS」のアクション監督を長く務め、田崎監督とはその頃からタッグを組んでいた。盟友・田崎監督と共に、日本映画を遥かに超えるアクション映像を見せてくれる。

キャラクター、ストーリー、アクション、怪奇。強烈なポテンシャルを持つ素材を、最高のスタッフとキャストが圧倒的な迫力の映画に結晶させたのが本作「仮面ライダー THE NEXT」なのである。

www.maskedridernext.jp



10月27日(土) 全国ロードショー 特別鑑賞券 大人¥1,300 親子ペア¥2,000 8/4より発売開始!

新宿バルト9 03 (5369) 4955	お台場シネマメディアージュ 03 (5531) 7878	T・ジョイ大泉 03 (6933) 0147	TOHOシネマズ府中 042 (358) 5001	TOHOシネマズ南大沢 042 (679) 6180	109シネマズMM横浜 045 (664) 0109	川崎チネチッタ 044 (223) 3190
TOHOシネマズらぽーと横浜 045 (929) 1040	TOHOシネマズ海老名 046 (292) 4620	TOHOシネマズ小田原 0465 (46) 0550	エクスワイザーシネマズ藤沢 043 (209) 3377	TOHOシネマズ船橋らぽーと 047 (433) 9911	TOHOシネマズ市川コルムンブラ 047 (314) 0055	TOHOシネマズ八千代緑が丘 047 (459) 9411
						TOHOシネマズ遠山おたかの森 04 (7178) 2255